

□に当てはまるかん字を、()におくりがなを書きましよう。

(1) 雨が

弱

よわまり

(まり)

風

かぜ

むきがかわった。

(2)

丸太

まるた

を組

くんで

(んで)

いかだを

作

つくる

(る)

(3)

今夜

こんや

時間

じかん

を見

計

はからって

(らって)

でかけよう。

(4)

図書室

としょしつ

で本を

読

よむ

(む)。

(5) こわれたかべを

大工

だいく

さんが

直

なおして

(して)

くれた。

(6) つかい

古

ふるして

(して)

毛玉

けだま

だらけになった

毛

もう

ふ。

(7) しゅっぱつの

時

とき

がきた。

(8)

谷川

たにがわ

の上のつりばしをわたる。

(9) トラブルの

原

げん

いんが

分

わかった

(かった)。

(10) 王さまにつかえる

家来

けらい

(11) ぜんのすばらしさを

知

しる

(る)。

(12) ひごしの

計画

けいかく

をたてる。